『里ガイドセミナー』　開催報告！

開催日時：平成２６年１２月１日　月曜日　第３回　午後 1:30～

講師：東川　隆太郎氏　ＮＰＯ法人かごしま探検の会代表

NPO 法人まちづくり地域フォーラムかごしま探検の会代表理事。まち歩きの達人。志学館大学非常勤講師。鹿児島観光アドバイザー。鹿児島県観光立県推進会議委員や各地でセミナー講師を務めている。

第３回　鹿児島は、有人離島が２８島もある県です。今回は、各島々の人口や特産物、歴史や文化、そして諸事情を学びました。鹿児島県は今、奄美の世界遺産登録に向け動いています。屋久島は世界遺産に登録され２０年もの月日が経ちました。屋久島は白神山地と共に、日本で初めて自然遺産に登録。２０年の月日を経てきた今、当時は予想もしていなかった問題点が浮き彫りになっています。現在では、その問題点をいかに改善すべきか、検討されています。屋久島のケースを手本に、奄美は問題点を一つずつクリアーしている段階です。
また『ジオ・パーク』に関しても学びました。『ジオ・パーク』とは、①ジオ＝大地・地球　②ジオ・パーク＝大地の公園　または地球と出会う場所　③ジオツーリズム＝そのおもしろさ楽しみ観光すること　④ユネスコ生態・地球化学部門の支援によって設立された物のことをいいます。桜島・錦江湾が日本ジオ・パークに認定されています。鹿児島には、沢山の島々の魅力あふれる景観があります。それぞれの特色を活かした、里観光を開発できる要素を見つけられた内容でした。

－受講生の声－

○他の島の違いがよく分かりました。次回も楽しみです。（４０代・男性）
○屋久島に限定しないかごしまの“島々”というグローバルなガイディングが出来たら面白い展開になりそうな気がした。（４０代・男性）
○それぞれの島の様子や特徴をいかす事が良き島作りにつながるのだと思いました。（６０代・女性）

その他、多数ご意見・ご感想を頂きありがとうございました。